

れいわ ねん がつ にち
令和8年8月6日

ほごしやさま
保護者様

つ し きょういく いんかい
津市教育委員会

なつやす あんぜん
夏休みのあいの安全について

なつやす こ そと で おお じ き ねっちゅうしょう
夏休みは、子どもが外に出ることが多くなる時期です。そのため、熱中症・
みず じ こ こうつう じ こ かてい こ あんぜん き
水の事故・交通事故がふえています。ご家庭でも、子どもの安全に気をつけて
ください。

ねっちゅうしょう
1 熱中症をふせぐために

- あつひ は、みず の
あつい日は、水をこまめに飲みましょう。
- しお (えんぶん) もすこしとりましょう。
- ぼうしをかぶり、すずしい ふう
ぼうしをかぶり、すずしい服をききましょう。
- いえ なか
家の中でも、あつくなることがあります。
- あたま がいたい・めまい・きもちが悪いときは、すぐにやす
頭がいたい・めまい・気もちが悪いときは、すぐに休ませてください。
- よくならないときは、びょういん い
よくならないときは、病院に行きましょう。

みず じ こ
2 水の事故をふせぐために

- かわ うみ いけ こ
川・海・ため池などに、子どもだけで行かないようにしましょう。
- みず おとな ちか み たいせつ
水であそぶときは、大人が近くで見まもることが大切です。
- およ
泳ぐときは、ライフジャケットをつけましょう。
- てん き みず なが み
天気や水の流れをよく見てください。
- かんし員 (いん み ひと ばしょ)
かんし員（見まもる人）がいる場所であそびましょう。

こうつう じ こ
3 交通事故をふせぐために

- そと で こうつう
外に出るときは、交通ルールをまもりましょう。
- じてんしゃ の
自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶりましょう。
- み ある じてんしゃ の
スマートフォンを見ながら歩いたり、自転車に乗ったりしないようにしま
しょう。
- ゆうがた よる はんしゃざい つか
夕方から夜は、ライトや反射材を使いましょう。
- みち おうだんほ どう ほ どうきょう と くるま
道をわたるときは、横断歩道や歩道橋をつかい、いったん止まって車を
よく見てからわたりましょう。